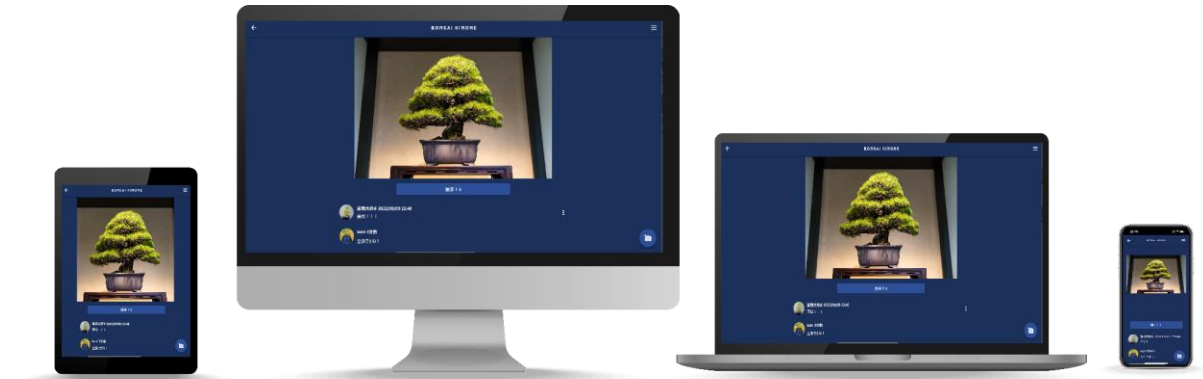


2022年10月 吉日
株式会社キノネ

盆栽愛好家が気軽に集まれるコミュニティデザインSNS 「BONSAI KINONE」がスタート



株式会社キノネ（本社：東京都千代田区、代表 副田義樹 <https://kinone-glb.com/>）は盆栽愛好家が集えるコミュニティデザインSNS「BONSAI KINONE」（<https://bonsai.kinone-glb.com/>）を9月末にスタートしました。

「BONSAI KINONE」は、盆栽を始めたい方、盆栽撮影が好きな方、盆栽を生業としている方など、盆栽ビギナーからエキスパートまで多様なすべての盆栽家が気軽に交流でき、SNSを通じて人の輪を広げ、情報の発信、取得を円滑にすることでより多くの人が伝統文化に触れやすくなる一助となります。

＜開発背景＞

国内の盆栽愛好家の総数は50～100万人といわれていますが、年齢分布を見ると若い層は極めて少ないことが現状です。一方で海外では芸術的な評価が高く若い層が急増しており3万～10万人とも言われる海外愛好家の多くが20・30代となっています。

商品のみが海外へ大量流出するような文化の淘汰の危機を防ぐため、国内でより多くの年齢層が文化に触れ楽しむことができ、盆栽文化を活発化して行かないといけないと考えています。

そこで、敷居が高い印象がある盆栽文化に対して、特化したSNSを作り、簡単な情報から専門的な情報まで幅広く公開し触れやすくすることでその敷居を下げていき、加えてSNSの機能で地域を隔てた仲間と情報を簡便に共有しやすくすることで、これまでに取得できなかった層の愛好家を増やし文化継承や発展に寄与していくために開発をしました。



BONSAI KINONE

＜コミュニティの特徴＞

コミュニティデザインSNS 「BONSAI KINONE」ではこれまでのSNSとは違い、目的や話題などのテーマに合わせて、コミュニティ内で話題や投稿内容（画像、コメント）のグループを分けられる機能が存在します。

「ビギナーで展示会がしたい人」、「好きな樹種で集まりたいグループ」、「一緒に盆栽を始めた人」が集まるグループ。というようにそれぞれの目的に合わせた場所でやりとりすることで、自分の求めていた人材、情報が簡単にマッチングするような仕様になっています。

「1. 必要な情報が手に入る」

高い専門知識が求められる盆栽ですが、書籍やインターネット上に様々な情報は存在するものの多くのメディアから読む側が選別するには負荷が大きいと言われています。このコミュニティでは出展元が明確な情報を整理して発信し、常にアップデートを行っていくことで、確かな情報をどこよりも早く取得することができます。

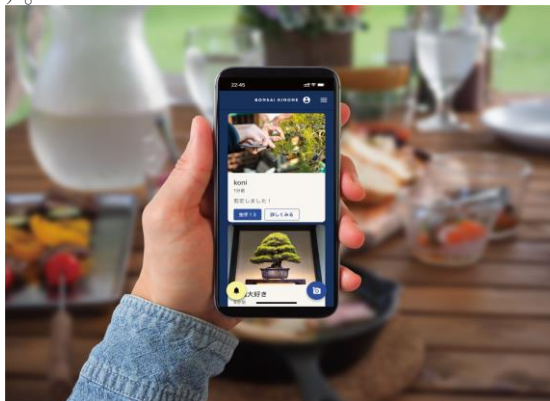
「2. グループの運営がしやすくなる」

全国の盆栽園や店舗などで実施されている教室などで行われるスケジュールの情報提供や、出欠確認、教室風景の写真の発信などがしやすくなります。
運営を効率化することでイベントも活発化していく一助になればと考えています。

「3. 盆栽仲間が見つかる」

盆栽に興味がある人同士が簡単に繋がることもできるので、地域に限定されず趣味仲間が見つかったり、相談をすることが簡単になります。

これまで生活圏内にある盆栽園で閉じてしまっていた交友関係が、地域を超えて広げることができます。





〈盆栽の未来〉

盆栽の潜在市場は80億円と言われています、海外から見た盆栽の価値は年々高まっており、市場はますます拡大していくと期待されています。その一方で国内の需要は少なくなっているのが現実です。

1300年以上の歴史を持つ重要な文化に対し、誰もが伝統文化に容易に触れることができ、楽しめるようにできるコミュニティデザイン SNS「BONSAI KINONE」をご活用していただくことで、盆栽家人口が増え、盆栽の伝統文化を継承し、次の世代へ、そして世界へ繋げていくことができればと考えます。

<BONSAI KINONE>

<https://bonsai.kinone-glb.com/>



について】

株式会社キノネは、展示会や勉強会などのイベントの主催、SNSなどのソフトウェア開発を行い日本文化をより身近にし文化の継承の一助になるべく、2022年3月18日に設立した会社です。

ホームページ：<http://kinone-glb.com/>

【お問い合わせ】

株式会社キノネ 営業担当

TEL：03-6823-8506 Email：kinone@kinone-glb.com